

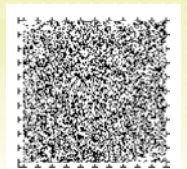
佐賀市健康づくり計画

いきいきさがし

21

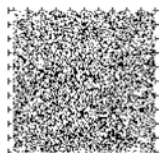
第2次

中間評価改訂版



目次

1	計画の策定にあたって	1
	計画策定の背景	1
	計画策定の目的	1
	計画の期間	1
2	佐賀市の現状	2
	人口構成の推移	2
	出生数と出生率の推移	2
	主な死因の全死亡における割合（平成29年）	2
	入院・入院外の医療費の状況	3
	医療費が高額になる疾患の状況	3
	虚血性心疾患の状況	3
	脳血管疾患の状況	4
	新規透析導入患者の推移	4
	年齢階級別にみた要介護認定者の原因疾患	4
3	計画の基本的方向と施策体系	5
	計画の基本的方向	5
	計画の施策体系	6
4	評価項目と目標値	8
	Ⅰ 主要な生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底	8
	Ⅱ 社会生活を営むために必要な機能の維持及び向上	9
	Ⅲ 栄養・食生活、身体活動・運動、飲酒、喫煙及び 歯・口腔の健康に関する生活習慣及び社会環境の改善	9



1 計画の策定にあたって

計画策定の背景

日本では、急速な高齢化や生活習慣の変化により、疾病構造が変化し、疾病全体に占めるがん、虚血性心疾患（心筋梗塞、狭心症等）、脳血管疾患（脳梗塞、脳出血等）及び糖尿病等の生活習慣病の割合が増加しています。また、少子化や核家族化の進展により、育児に不安を抱え孤立する親の増加、児童虐待等が社会問題として顕在化しており、親と子の心とからだの健康づくりに対する課題への対応が求められています。

こうした社会の変化に対応し、全ての国民が健やかで心豊かに生活できる活力ある社会にするため、国は、平成12年に国民が主体的に取り組める新たな国民健康づくり運動として「21世紀における国民健康づくり運動（健康日本21）」（以下「健康日本21」という。）を策定、現在は、平成24年7月に策定された「健康日本21（第2次）」に引き継がれています。

本計画は、国・県の計画の視点を取り入れ、本市の他の計画とも整合性を図りつつ、市民の生涯を通じた健康づくりのための計画として策定するものです。

計画策定の目的

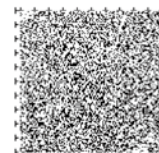
本計画は、市政の基本方針を定めた「第2次佐賀市総合計画」の基本方向に沿った施策「健康づくりの推進」のための計画と位置づけ、市民の生活習慣の改善及び環境整備等を図ることで、健康寿命を延伸することを目的とします。

計画の期間

2015年度
（平成27年度）
計画推進の初年度

2019年度
（令和元年度）
中間評価・見直し

2023年度
（令和5年度）

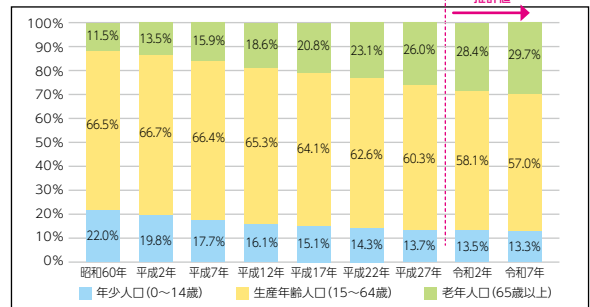
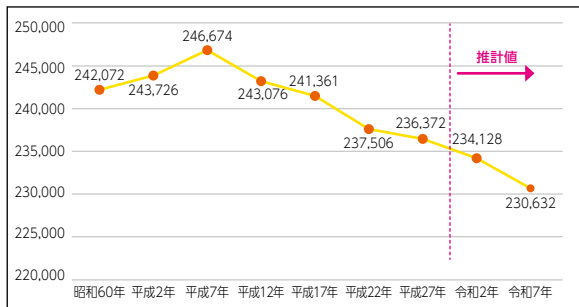


2 佐賀市の現状

人口構成の推移

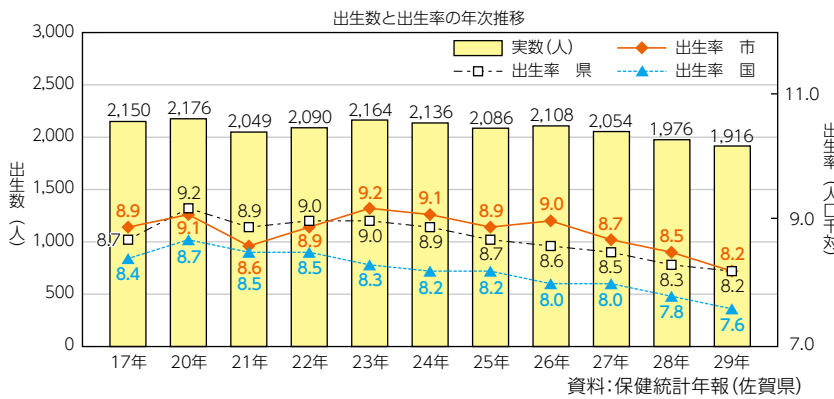
国勢調査によると、平成27年の本市の人口は236,372人となっており、本市の推計値によれば、人口は徐々に減少していくことが見込まれています。

さらに、年少人口や生産年齢人口が減少する一方、老年人口が増加し、令和7年（2025年）には高齢化率が29.7%となり、概ね3人に1人が高齢者となることが予測されています。



資料：昭和60年～平成27年は国勢調査
令和2年、令和7年は佐賀市総合計画より抜粋

出生数と出生率の推移

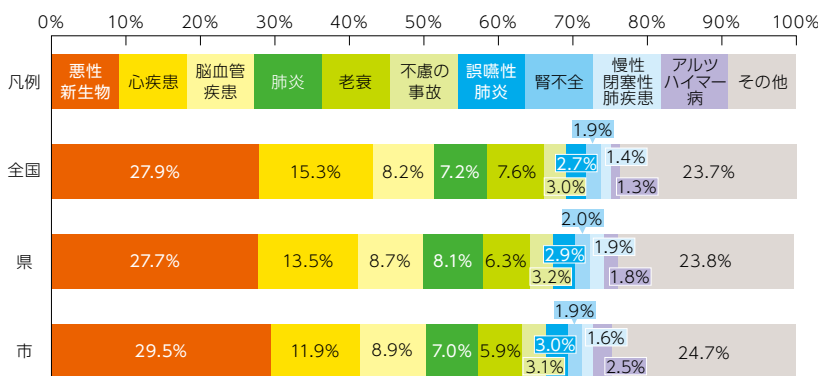


資料：保健統計年報(佐賀県)

出生率は、平成17年以降ほぼ横ばいでしたが、平成27年以降減少傾向になっています。

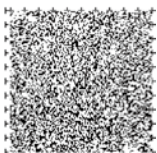


主な死因の全死亡における割合（平成29年）



資料：平成29年保健統計年報(佐賀県)

主な死因の全死亡における割合については、国、県と同様に、生活習慣病である悪性新生物（がん）、心疾患及び脳血管疾患が全死亡の約5割を占めています。



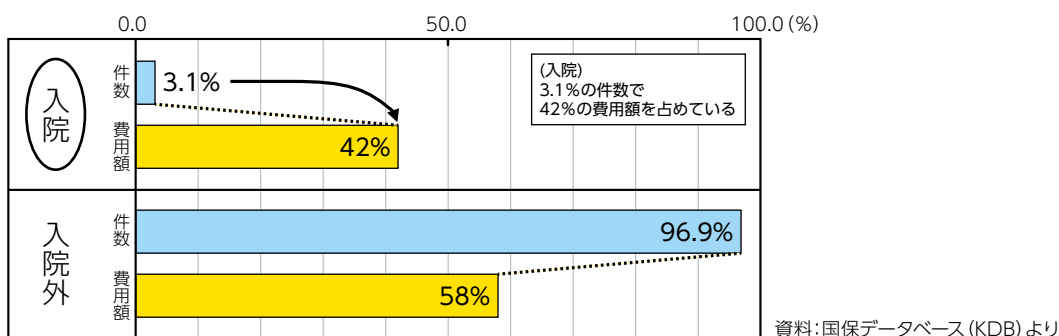
入院・入院外の医療費の状況

入院医療費は、件数が少ないにもかかわらず、多くの割合を占めています。

①年間(平成29年度)

	医科レセプト件数(件)	割合(%)	費用額(円)	割合(%)
入院	15,273	3.1%	7,873,796,930	42.0%
入院外	474,048	96.9%	10,877,886,480	58.0%
計	489,321	100.0%	18,751,683,410	100.0%

②入院と入院外の件数・費用額の割合の比較



医療費が高額になる疾患の状況

医療費が1月当たり200万円以上となった人は、平成29年度において262人であり、平成25年度に比べ、全体の人数・費用額ともに増加しています。またこの中で予防可能と考えられる脳血管疾患・虚血性心疾患も人数・費用額ともに増加しています。

▼医療費が200万円/月以上となった疾患の状況

	全体		脳血管疾患			虚血性心疾患		
	人数	費用額	人数	費用額	1人あたり費用	人数	費用額	1人あたり費用
H25年度	189	5億8,949万円	14	4,428万円	316.3万円	9	2,939万円	326.6万円
H29年度	262	9億4,386万円	16	5,655万円	353.4万円	22	7,110万円	323.2万円
比較	73	3億5,437万円	2	1,227万円	37.1万円	13	4,171万円	△3.4万円

資料: 国保データベース (KDB) より

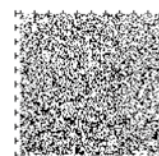
虚血性心疾患の状況

虚血性心疾患(心筋梗塞、狭心症等)を持つ2,168人の、基礎疾患をみると、高血圧は81.0%、糖尿病は45.3%、脂質異常症は71.1%でした。

(平成30年5月診療分)

年代	被保険者数	生活習慣病人数	虚血性心疾患		基礎疾患					
					高血圧		糖尿病		脂質異常症	
			人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
40~49	5,254	1,309	54	4.1%	42	77.8%	23	42.6%	35	64.8%
50~59	5,902	2,171	164	7.6%	119	72.6%	58	35.4%	113	68.9%
60~69	16,264	8,803	967	11.0%	782	80.9%	441	45.6%	716	74.0%
70~74	9,863	6,822	983	14.4%	813	82.7%	460	46.8%	677	68.9%
合計	37,283	19,105	2,168	11.3%	1,756	81.0%	982	45.3%	1,541	71.1%

資料: 国保データベース (KDB) より



脳血管疾患の状況

脳血管疾患（脳梗塞、脳出血等）を持つ2,088人の、基礎疾患をみると、高血圧は75.9%、糖尿病は42.2%、脂質異常症は61.3%でした。

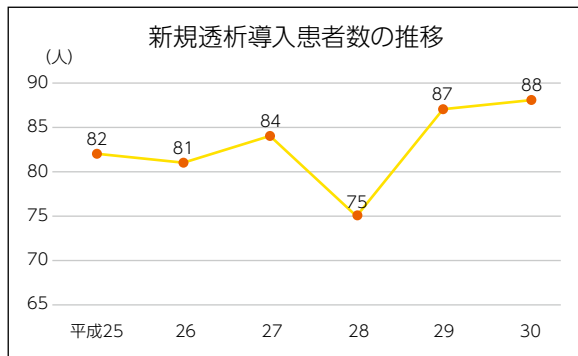
(平成30年5月診療分)

年代	被保険者数	生活習慣病人数	脳血管疾患		基礎疾患					
					高血圧		糖尿病		脂質異常症	
			人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
40～49	5,254	1,309	53	4.0%	31	58.5%	17	32.1%	24	45.3%
50～59	5,902	2,171	153	7.0%	108	70.6%	60	39.2%	74	48.4%
60～69	16,264	8,803	946	10.7%	714	75.5%	404	42.7%	584	61.7%
70～74	9,863	6,822	936	13.7%	732	78.2%	401	42.8%	597	63.8%
合計	37,283	19,105	2,088	10.9%	1,585	75.9%	882	42.2%	1,279	61.3%

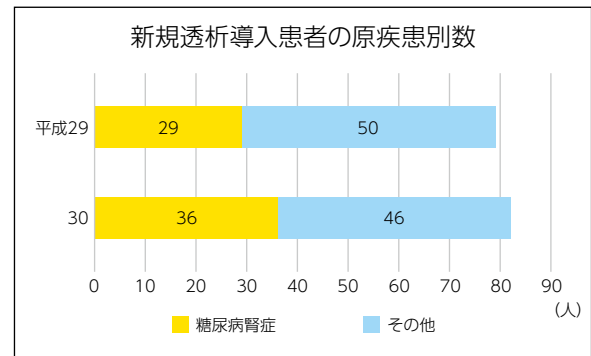
資料：国保データベース (KDB) より

新規透析導入患者の推移

新規透析導入患者は年により変動はあるものの微増の状況です。原疾患別分類（平成29年～佐賀県が集計）によると、糖尿病腎症が約4割を占めており、全国比率43%前後と同様になっています。



資料：佐賀市更生医療届

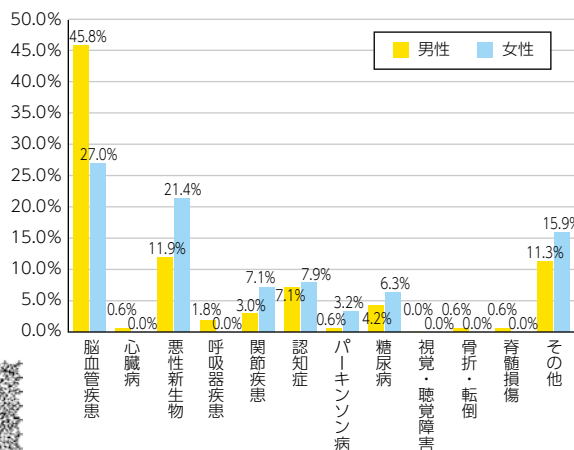


資料：佐賀県健康増進課 人工透析患者数等調

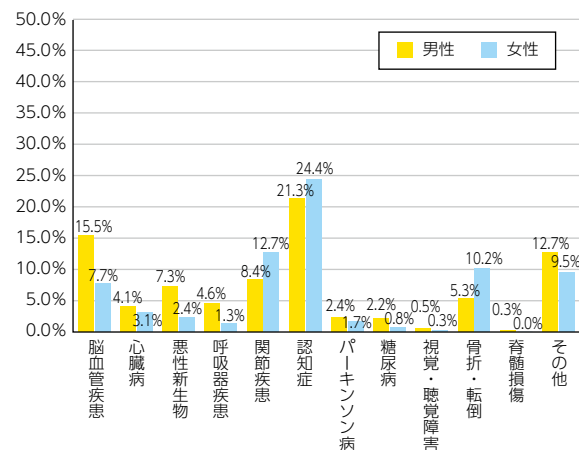
年齢階級別にみた要介護認定者の原因疾患

要介護認定者の原因疾患をみると、40～64歳では男女ともに「脳血管疾患」の割合が最も高く、特に男性では4割を占めています。65歳以上では、男女ともに「認知症」の割合が最も高く、女性では4分の1程度を占めています。

【40～64歳】



【65歳以上】



資料：佐賀市 平成30年：佐賀中部広域連合調べ

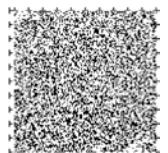
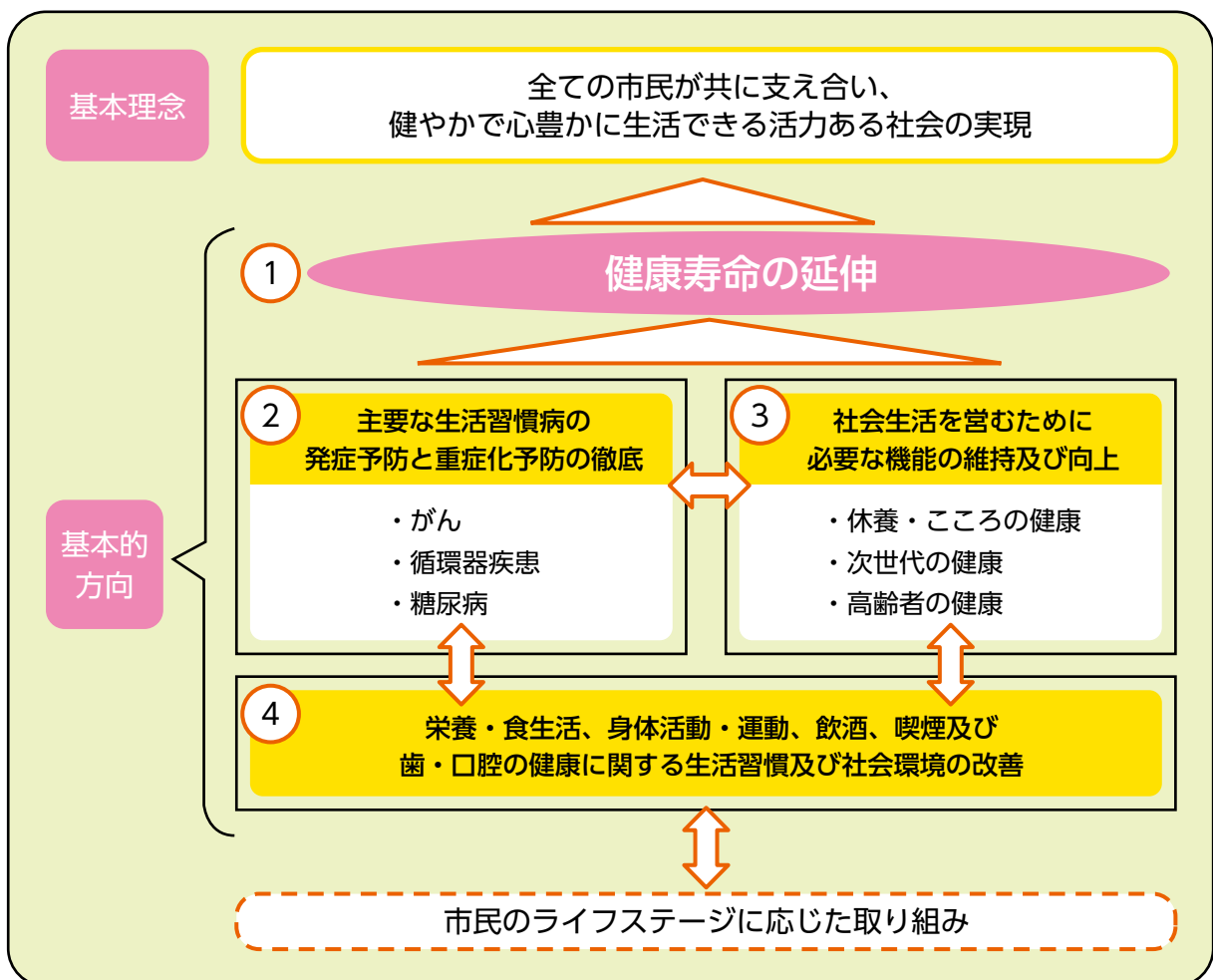
3 計画の基本的方向と施策体系

計画の基本的方向

急激な少子高齢化や疾病構造の変化が進む中で、個々人の生活習慣の改善に加え社会環境の改善を図るとともに、前計画の理念を踏まえて、以下を計画の理念とします。

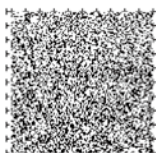
全ての市民が共に支え合い、
健やかで心豊かに生活できる活力ある社会の実現

そのための基本的方向として、①健康寿命の延伸、②主要な生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底、③社会生活を営むために必要な機能の維持及び向上、④栄養・食生活、身体活動・運動、飲酒、喫煙及び歯・口腔の健康に関する生活習慣及び社会環境の改善を図るための計画を策定します。



計画の施策体系

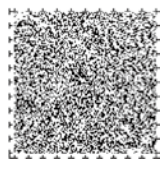
基本的方向	施策の柱	目標項目
健康寿命の延伸		
I 主要な生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底	1 がん	ア がんによる死亡の減少 イ がん検診受診率の向上
	2 循環器疾患	ア 脳血管疾患・虚血性心疾患による重症化予防及び死亡の減少 イ 高血圧の改善 ウ 脂質異常症の減少 エ メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少 オ 特定健診・特定保健指導の実施率の向上
	3 糖尿病	ア 糖尿病腎症による年間新規透析導入患者数の減少 イ 治療継続者の割合の増加 ウ 合併症予防のための目標値を超える人の割合の減少 エ 糖尿病有病者の増加の抑制
II 社会生活を営むために必要な機能の維持及び向上	1 休養・こころの健康	ア 自殺者の減少 イ 睡眠による休養を十分に取れていない人の割合の減少 ウ 産後うつ病スクリーニング高得点者（EPDS 9点以上）へのフォロー体制の充実
	2 次世代の健康	◇切れ目ない妊産婦・乳幼児への保健対策の充実 ア 20歳代女性のやせの人の割合の減少 イ 全出生数中の低出生体重児の割合の減少 ウ 乳幼児健康診査の確実な受診の推進 エ 予防接種の普及 オ 小児救急医療の充実 ◇学童期・思春期から成人期に向けた保健対策の充実 ア やせ、肥満傾向にある子どもの割合の減少 イ 身体活動・運動の推進 ウ 思春期における保健対策の推進 ◇子どもの健やかな成長を見守り育む環境づくりの推進 ア 事故防止対策の推進 イ 児童虐待防止対策の推進 ウ 地域における子育て支援の充実
	3 高齢者の健康	ア 中重度の要介護者（要介護2、3、4、5）の増加の抑制 イ 低栄養傾向（BMI 20以下）の高齢者の割合の増加の抑制
III 栄養・食生活、身体活動・運動、飲酒、喫煙及び歯・口腔の健康に関する生活習慣及び社会環境の改善	1 栄養・食生活	ア 適正体重を維持している人の増加（肥満及びやせの減少） イ 適切な量と質の食事をとる人の増加
	2 身体活動・運動	ア 運動習慣者の割合の増加
	3 飲酒	ア 生活習慣病のリスクを高める量（1日あたりの純アルコール摂取量が男性40g以上、女性20g以上）を飲酒している人の割合の減少 イ 未成年者の飲酒率の減少 ウ 妊娠中の飲酒率の減少
	4 喫煙	ア 成人の喫煙率の減少（喫煙をやめたい人がやめる） イ 未成年者の喫煙率の減少 ウ 妊娠中の喫煙率の減少 エ 受動喫煙の機会の減少
	5 歯・口腔の健康	ア 乳幼児・学童期におけるむし歯のない子どもの割合の増加 イ 歯周病を有する人の割合の減少 ウ 歯周病検診を受診する人の増加 エ 歯の喪失防止



ライフステージ別の目標項目

◇ 目標項目

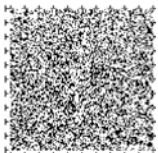
全体目標	胎児(妊婦)	0歳	18歳	20歳	40歳	65歳	75歳	死亡
健康寿命の延伸	がん				◇がん検診の受診率の向上			◇がんによる死亡の減少
	循環器疾患				◇脳血管疾患・虚血性心疾患による重症化予防 ◇高血圧の改善 ◇脂質異常症の減少 ◇メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少 ◇特定健診・特定保健指導の実施率の向上			◇脳血管疾患・虚血性心疾患による死亡の減少
糖尿病					◇糖尿病有病者の増加の抑制 ◇合併症予防のための目標値を超える人の割合の減少	◇治療継続者の割合の増加 ◇合併症予防のための目標値を超える人の割合の減少		◇糖尿病腎症による年間透析導入患者数の減少
	体養・こころの健康			◇産後うつ病スクリーニング高得点者 (EPDS 9点以上) へのフォロー体制の充実	◇睡眠による休養を十分に取れていない人の割合の減少			◇自殺者の減少
次世代の健康				◇20歳代女性のやせの人の割合の減少 ◇全出生数中の低出生体重児の割合の減少 ◇乳幼児健康診査の確実な受診の推進 ◇予防接種の普及 ◇小児救急医療の充実 ◇身体活動・運動の推進 ◇やせ、肥満傾向にある子どもの割合の減少 ◇思春期における保健対策の推進 ◇事故防止対策の推進 ◇児童虐待防止対策の推進 ◇地域における子育て支援の充実				
	高齢者の健康							◇中重度の要介護者(要介護2、3、4、5)の増加の抑制 ◇低栄養傾向 (BMI 20以下) の高齢者の割合の増加の抑制
米養・食生活				◇適正体重を維持している人の増加 (肥満及びやせの減少) ◇適切な量と質の食事をとる人の増加				
	身体活動・運動				◇運動習慣者の割合の増加			
飲酒				◇妊娠中の飲酒率の減少 ◇妊婦中の喫煙率の減少 ◇受動喫煙の機会の減少	◇未成年者の飲酒率の減少 ◇成人の喫煙率の減少 (喫煙をやめたい人がやめる)			◇生活習慣病のリスクを高める量 (1日あたりの純アルコール摂取量が男性40g以上、女性20g以上) を飲酒している人の割合の減少
	喫煙							
歯・口腔の健康				◇乳幼児・学童期におけるむし歯のない子どもの割合の増加				◇歯周病を有する人の割合の減少 ◇歯周病検診を受診する人の増加 ◇歯の喪失防止



4 評価項目と目標値

I 主要な生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底

分野	項目	基準値	目標値		データソース	
がん	ア がんによる死亡者の減少					
	■佐賀県における75歳未満のがんの年齢調整死亡率（10万人当たり）					
	・肝及び肝内胆管	9.4（佐賀県）	平成24年	減少傾向へ	令和5年	①
	・乳房	12.5（佐賀県）				
	・子宮	5.0（佐賀県）				
	・胃	10.0（佐賀県）				
	・気管、気管支及び肺	14.8（佐賀県）				
	・大腸	11.0（佐賀県）				
	■標準化死亡比					
	・肝及び肝内胆管	174.8	平成14年 ～ 平成24年	減少傾向へ	令和5年	③
	・乳房	113.9				
	・子宮	108.7				
	・胃	97.4				
	・気管、気管支及び肺	97.2				
・大腸（直腸S状結腸移行部及び直腸）	87.2					
イ がん検診の受診者の増加						
■佐賀市におけるがん検診受診率						
・胃がん	14.4%	平成25年度	40%	令和5年度	②	
・肺がん	19.2%					
・大腸がん	19.9%		60%			
・子宮がん	52.1%					
・乳がん	43.7%					
■佐賀市における精密検査受診率						
・胃がん	85.4%	平成24年度	90%	令和5年度		
・肺がん	85.0%					
・大腸がん	72.8%					
・子宮がん	79.8%					
・乳がん	87.0%					
ア 脳血管疾患による死亡者の減少						
・脳血管疾患の標準化死亡比（全体）	94.9	平成14年 ～ 平成24年	減少傾向へ	令和5年	③	
（男性）	91.4					
（女性）	99.2					
イ 高血圧の改善（脳血管疾患や虚血性心疾患を発症する危険度が高い人の割合の減少）						
・Ⅱ度高血圧の人の数と割合	263人（2.5%）	平成25年度	減少傾向へ	令和5年度	④	
・Ⅲ度高血圧の人の数と割合	49人（0.5%）					
ウ 脂質異常症の減少						
・LDLコレステロール値が160mg/dl以上の人の割合	13.8%	平成25年度	減少傾向へ	令和5年度	④	
エ メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少						
・メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の割合	27.7%	平成25年度	平成20年度 （26.3%） 対比10%減少	令和5年度	④	
オ 特定健診・特定保健指導の実施率の向上						
・特定健診受診率	27.1%	平成25年度	60%	令和5年度	⑤	
・特定保健指導実施率	49.4%		60%			



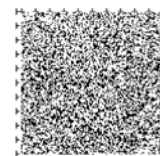
分野	項目	基準値		目標値		データソース	
糖尿病	ア 糖尿病腎症による年間新規透析導入患者数の減少						
	・糖尿病腎症による年間新規透析導入患者数	29人	平成29年度	減少傾向へ	令和5年度	⑥	
	イ 治療継続者の割合の増加						
	・HbA1c(NGSP値)6.5%以上のうち糖尿病の内服治療を受けている人の割合	54.5%	平成25年度	減少傾向へ	令和5年度	④	
	ウ 合併症予防のための目標値を超える人の割合の減少						
・HbA1c(NGSP値)7.0%以上の人の割合	4.7%	平成25年度	減少傾向へ	令和5年度	④		
エ 糖尿病有病者の増加の抑制							
・HbA1c(NGSP値)6.5%以上または糖尿病の内服治療中の人の割合	11.9%	平成25年度	現状維持	令和5年度	④		

II 社会生活を営むために必要な機能の維持及び向上

分野	項目	基準値		目標値		データソース	
休養・こころの健康	ア 自殺者の減少						
	・自殺死亡率(人口10万人当たり)	20.8	平成25年	減少傾向へ	令和5年度	⑦	
睡眠による休養を十分に取れていない人の割合の減少	イ						
	・睡眠による休養を十分に取れていない人の割合	すべての年代で20%超	平成25年度	15%	令和5年度	⑧	
次世代の健康	ア 20歳代女性のやせの人の割合の減少						
	・20歳代女性のやせの割合	26.0%	平成25年度	減少傾向へ	令和5年度	⑨	
	イ 低出生体重児の割合の減少						
	・全出生数中の低出生体重児の割合	8.9%	平成24年	減少傾向へ	令和5年度	③	
	ウ 妊娠中の飲酒率・喫煙率の減少						
・妊娠中の喫煙率	4.0%	平成25年度	減少傾向へ	令和5年度	⑨		
・妊娠がわかってからの飲酒率	1.2%						
エ 肥満傾向にある子どもの割合の減少	イ						
	・男子における肥満傾向児出現率	11.8%	平成25年度	減少傾向へ	令和5年度	⑩	
・女子における肥満傾向児出現率	11.1%						
高齢者の健康	ア 中重度の要介護者(要介護2~5)の増加の抑制						
	・中重度の要介護者のうち認知症、脳血管疾患、骨折・転倒が原因疾患の人の数	2,716人	平成25年	現状維持	令和5年	⑪	
	・1号被保険者における中重度の要介護者の割合	8.50%	平成25年	減少傾向へ	令和5年		
	・1号被保険者における中重度の要介護者の数(※令和元年度追加項目)	5,136人	平成30年	増加の抑制	令和5年		
イ 低栄養傾向(BMI 20以下)の高齢者の割合の増加の抑制							
・低栄養傾向の人の割合	16.8%	平成25年度	現状維持	令和5年度	⑫		

III 栄養・食生活、身体活動・運動、飲酒、喫煙及び歯・口腔の健康に関する生活習慣及び社会環境の改善

分野	項目	基準値		目標値		データソース	
栄養・食生活	ア 適正体重を維持している人の割合(肥満及びやせの減少)						
	・【再掲】20歳代女性のやせの割合	26.0%	平成25年度	減少傾向へ	令和5年度	⑨	
	・【再掲】全出生数中の低出生体重児の割合	8.9%	平成24年度			③	
	・【再掲】肥満傾向にある子どもの割合	11.5%	平成25年度			⑩	
	・男子における肥満傾向児出現率	11.8%					
	・女子における肥満傾向児出現率	11.1%					
	・30~60歳代男性の肥満者の割合	30.2%	平成25年度	④			
	・40~60歳代女性の肥満者の割合	19.3%	平成25年度	④			
・【再掲】低栄養傾向(BMI 20以下)の高齢者の割合	16.8%	平成25年度	現状維持	④			



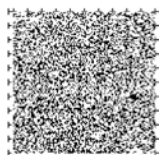
分野	項目	基準値	目標値	データソース	
栄養・食生活	イ 【再掲】 高血圧の改善（脳血管疾患や虚血性心疾患を発症する危険度が高い人の割合の減少）				
	・Ⅱ度高血圧の人の数と割合	263人（2.5%）	平成25年度	減少傾向へ	令和5年度
	・Ⅲ度高血圧の人の数と割合	49人（0.5%）			
	ウ 【再掲】 脂質異常症の減少				
	・LDLコレステロール値160mg/dl以上の人の割合	13.8%	平成25年度	減少傾向へ	令和5年度
エ 【再掲】 糖尿病有病者の増加の抑制					
	・HbA1c(NGSP値) 6.5%以上および糖尿病の内服治療中の人の割合	11.9%	平成25年度	現状維持	令和5年度
身体活動・運動	ア 運動習慣者の増加				
	・運動習慣者の割合（1日30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している人）	40～74歳 34.9%	平成25年度	増加傾向へ	令和5年度
飲酒	ア 生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している人の割合の減少				
	・（男性）1日当たりの純アルコール摂取量が40g以上の人の割合	11.9%	平成25年度	減少傾向へ	令和5年度
	・（女性）1日当たりの純アルコール摂取量が20g以上の人の割合	5.8%			
	イ 【再掲】 妊娠中の飲酒率の減少				
・妊娠がわかってからの飲酒率	1.2%	平成25年度	減少傾向へ	令和5年度	
喫煙	ア 成人の喫煙率の減少				
	・男性の喫煙率	25.2%	平成25年度	減少傾向へ	令和5年度
	・女性の喫煙率	4.7%			
	イ 【再掲】 妊娠中の喫煙率の減少				
	・妊娠中の喫煙率	4.0%	平成25年度	減少傾向へ	令和5年度
ウ 受動喫煙の機会の減少					
・禁煙・完全分煙認証施設数	577件	平成25年度	増加傾向へ	令和5年度	
歯・口腔の健康	ア 乳幼児・学童期におけるむし歯のない子どもの割合の増加				
	・3歳児のむし歯のない人の割合	72.0%	平成24年度	86.0%	令和5年度
	・12歳児の1人平均むし歯数	0.83本	平成25年度	1.0本未満の維持	
	イ 歯周病を有する人の割合の減少				
	・40歳代における進行した歯肉炎を有する人の割合	23.5%	平成21～25年度の平均	現状維持	令和5年度
ウ 40歳で喪失歯のない人の割合					
・40歳で喪失歯のない人の割合	76.3%	平成21～25年度の平均	現状維持	令和5年度	

【データソース】

- ① 国立がん研究センターがん対策情報センター「部位別75歳未満年齢調整死亡率」
- ② 佐賀市がん検診結果
- ③ 保健統計年報（佐賀県）
- ④ 佐賀市特定健診結果
- ⑤ 特定健診・特定保健指導実施結果総括表〔特定健診等データ管理システム（国保連合法定報告）〕（特定健診等データ管理システム（国保連合法定報告））
- ⑥ 佐賀県健康増進課人工透析患者数等調

- ⑦ 厚生労働省「自殺白書」
- ⑧ 特定健診問診票による聞き取り（佐賀市）
- ⑨ プレママアンケート（佐賀市）
- ⑩ 学校保健統計
- ⑪ 佐賀中部広域連合認定審査会データ・高齢者福祉課要介護認定者数
- ⑫ 佐賀市特定健診結果（65歳以上75歳未満）
- ⑬ 30代の健診・特定健診問診票による聞き取り（佐賀市）
- ⑭ 佐賀県禁煙・完全分煙認証施設数

- ⑮ 3歳児健康診査
- ⑯ 定期健康診断
- ⑰ 佐賀市歯周疾患検診



**佐賀市健康づくり計画
いきいきさがし21 (第2次)
中間評価改訂版 概要版**

発行者：佐賀市保健福祉部 健康づくり課

〒840-8501 佐賀市栄町1番1号

TEL：0952-40-7283

FAX：0952-40-7380

発行年月 令和2年3月



リサイクル適性 

この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。